

米山記念奨学委員会

委員長 中 井 博

副委員長 住 谷 幸 伸

■事業と使命

ロータリー米山記念奨学会は、勉学・研究のために日本に在留している私費外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に奨学金を支給し支援する財団であり、民間で最大規模の国際奨学事業です。

将来、母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。

■特徴

本奨学金制度の特徴は、「世話クラブ、カウンセラー制度」です。奨学生ごとに世話クラブが選ばれ世話クラブの会員がカウンセラーとなることによって、経済的な支援だけでなく心の通った支援を行い、奨学生の日本での生活が心豊かになるように配慮しています。

■寄付のお願い

奨学金制度は寄付金で成り立っていますので、その事業継続には会員の皆様の寄付行為が重要です。

寄付金には、各ロータリークラブからクラブを通じて会員数分を定期的に寄付する普通寄付金と、個人、法人、クラブから任意でいただく寄付金である特別寄付金の2種類があります。

本年度は、目標として、普通寄付金として6,000円／人、特別寄付金として10,000円／人をお願いしたいと思います。

なお、ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は、個人では所得税、法人では法人税の税制優遇が受けられます。